

平成 17 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 17 年 1 月 24 日

会社名 株式会社フジトミ (JASDAQ コード番号：8740)
 (URL <http://www.fujitomi.co.jp/>)
 代表者 代表取締役社長 奥田 啓二
 問合せ先 経理部長 新堀 博 TEL:(03)3209-5500

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 税金費用の算出については簡便な方法を採用しております。
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 17 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 12 月 31 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(百万円未満切捨)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17 年 3 月期第 3 四半期	3,730	26.2	1,165	-	1,203	-	651	-
16 年 3 月期第 3 四半期	2,956	12.0	-	-	-	-	-	-
(参考)16 年 3 月期	4,975		1,547		1,557		868	

	1 株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
17 年 3 月期第 3 四半期	94	92	-	-
16 年 3 月期第 3 四半期	-	-	-	-
(参考)16 年 3 月期	123	29	-	-

(注) 1. 営業収益、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

2. 当社は当第 1 四半期から四半期連結財務諸表を作成しておりますので、営業収益を除き平成 16 年 3 月期第 3 四半期の数値及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当期の第 3 四半期までの経営成績は、営業収益 3,730 百万円（前年同四半期比 26.2% 増）、経常利益 1,203 百万円、四半期純利益 651 百万円となりました。前年同四半期と比べ増収となっておりますが、これは商品先物取引自己売買業務が好調だったことが主な要因であります。

< 商品先物取引受託業務 >

トウモロコシ・大豆など穀物の価格低下傾向が続いた農産物市場の受託業務が低調で、商品先物取引受託業務の受取手数料は 2,367 百万円（前年同四半期比 11.9% 減）となりました。主な市場別の受取手数料は石油市場が 892 百万円（前年同四半期比 0.4% 増）、貴金属市場が 674 百万円（同 1.3% 増）、農産物市場が 785 百万円（同 27.3% 減）となっております。

< 商品先物取引自己売買業務 >

商品先物取引自己売買業務は、農産物市場及び石油市場中心に売買損益 1,306 百万円（前年同四半期比 726.4% 増）を確保いたしました。主な市場別の売買損益は農産物市場が 791 百万円（前年同四半期比 855.3% 増）、石油市場が 536 百万円（同 420.5% 増）、貴金属市場が 36 百万円（前年同四半期は 58 百万円）となっております。

< 外国為替証拠金取引 >

外国為替証拠金取引につきましては、競争の激化に対応し、取引単位の小口化、手数料割引制度の導入、取扱通貨の拡大などを前期中に実施して、現在顧客数の拡大に努めておりますが、外国為替証拠金取引に係わる営業収益は 56 百万円（受取手数料 30 百万円、売買損益 16 百万円、その他 9 百万円）（前年同四半期比 48.4% 減）に留まりました。

(注) 営業収益の内訳は 10 ページの「営業収益の状況」に記載しておりますのでご参照下さい。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
17年3月期第3四半期	百万円 16,459	百万円 8,026	% 48.8	円 銭 1,170 02
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	14,989	7,436	49.6	1,080 72

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
17年3月期第3四半期	百万円 173	百万円 94	百万円 46	百万円 4,061
16年3月期第3四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	1,957	738	241	4,029

【財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等】

当四半期末の総資産(資産合計)は前連結会計年度末に比べ1,469百万円増加し16,459百万円となりました。資産の部の主な増加要因は委託者未収金の増加653百万円、委託者先物取引差金の増加217百万円、(社)商品取引受託債務補償基金協会への預託金の増加300百万円などであります。

負債合計は前連結会計年度末に比べ880百万円増加し8,433百万円となりました。負債の部の主な増減要因は預り委託証拠金の増加1,039百万円、未払法人税等の減少188百万円などであります。

株主資本(資本合計)は前連結会計年度末に比べ589百万円増加し8,026百万円となりました。これは、四半期純利益651百万円及びその他有価証券評価差額金の増加98百万円によるものでありますが、前期決算の利益処分による配当金の支払137百万円及び役員賞与金の支払23百万円により一部相殺されています。

これらの結果、株主資本比率は48.8%(前連結会計年度末は49.6%)となりました。

なお、当四半期末の連結ベースの現金及び現金同等物は、税金等調整前当期純利益が1,125百万円と順調であったこと等により、法人税等の支払額659百万円、(社)商品取引受託債務補償基金協会への預託金の増加300百万円等の要因により一部相殺されたものの、前連結会計年度末に比べ32百万円増加し、当四半期末には4,061百万円となりました。

添付資料

(要約)四半期連結貸借対照表、(要約)四半期連結損益計算書など

以上

[ご参考]

平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日~平成17年3月31日)について

平成16年5月20日付「平成16年3月期決算短信(連結)」で発表した平成17年3月期の連結業績予想の見直しは行っておりません。

1.(要約)四半期連結貸借対照表

区分	当第3四半期 連結会計期間 (平成16年12月31日現在)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成16年3月31日現在)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(資産の部)				
流動資産				
1.現金及び預金	8,033,576		7,900,834	
2.委託者未収金	1,746,329		1,093,237	
3.保管有価証券	228,630		263,630	
4.差入保証金	879,623		817,906	
5.商品取引責任準備預託金	446,877		371,976	
6.委託者先物取引差金	812,552		594,984	
7.繰延税金資産	69,089		98,819	
8.その他	437,492		133,632	
貸倒引当金	20,105		8,105	
流動資産合計	12,634,065	76.8	11,266,916	75.2
固定資産				
1.有形固定資産				
(1)建物	308,052		319,547	
(2)土地	623,119		623,119	
(3)その他	106,034		114,458	
有形固定資産合計	1,037,205	6.3	1,057,125	7.0
2.無形固定資産	77,231	0.4	72,021	0.5
3.投資その他の資産				
(1)投資有価証券	1,071,428		905,006	
(2)繰延税金資産	219,657		261,524	
(3)投資不動産	754,150		762,234	
(4)その他	698,561		697,363	
貸倒引当金	32,863		32,717	
投資その他の資産合計	2,710,933	16.5	2,593,411	17.3
固定資産合計	3,825,371	23.2	3,722,558	24.8
資産合計	16,459,437	100.0	14,989,475	100.0

区分	当第3四半期 連結会計期間 (平成16年12月31日現在)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成16年3月31日現在)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(負債の部)				
流動負債				
1. 委託者未払金	129,169		102,121	
2. 短期借入金	90,000		-	
3. 未払法人税等	297,334		485,982	
4. 預り委託証拠金	6,366,367		5,327,259	
5. 預り委託証拠金代用 有価証券	228,630		263,630	
6. 外国為替証拠金取引 引当金	16,168		16,168	
7. その他	237,920		374,819	
流動負債合計	7,365,591	44.7	6,569,982	43.8
固定負債				
1. 退職給付引当金	185,675		174,467	
2. 役員退職慰労引当金	332,832		332,629	
3. 外国為替証拠金取引 引当金	18,410		19,960	
4. その他	51,244		51,244	
固定負債合計	588,162	3.6	578,301	3.9
特別法上の準備金				
1. 商品取引責任準備金	479,330		404,428	
特別法上の準備金合計	479,330	2.9	404,428	2.7
負債合計	8,433,083	51.2	7,552,712	50.4
(資本の部)				
資本金	989,550	6.0	989,550	6.6
資本剰余金	523,290	3.2	523,290	3.5
利益剰余金	6,160,697	37.4	5,669,737	37.8
その他有価証券評価差 額金	352,816	2.2	254,185	1.7
資本合計	8,026,353	48.8	7,436,763	49.6
負債資本合計	16,459,437	100.0	14,989,475	100.0

2.(要約)四半期連結損益計算書

区分	当第3四半期 連結会計期間 (自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)	
	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)
営業収益				
1.受取手数料	2,397,977		3,853,207	
2.売買損益	1,323,126		1,104,180	
3.その他	9,436		18,445	
営業収益合計	3,730,540	100.0	4,975,834	100.0
営業費用				
1.取引所等関係費	130,916		172,778	
2.人件費	1,601,314		2,134,369	
3.調査費	51,734		66,026	
4.旅費交通費	70,971		98,933	
5.通信費	87,705		117,347	
6.広告宣伝費	43,875		61,969	
7.地代家賃	199,840		246,894	
8.電算機費	62,233		74,927	
9.減価償却費	62,216		84,027	
10.貸倒引当金繰入額	12,136		6,436	
11.その他	242,288		365,028	
営業費用合計	2,565,234	68.8	3,428,740	68.9
営業利益	1,165,306	31.2	1,547,094	31.1
営業外収益				
1.受取利息	6,533		9,656	
2.受取配当金	7,023		4,377	
3.賃貸料収入	45,282		4,906	
4.その他	2,989		5,691	
営業外収益合計	61,829	1.7	24,632	0.5
営業外費用				
1.支払利息	5,109		5,909	
2.貸倒引当金繰入額	9		1,121	
3.賃貸料原価	18,945		6,422	
4.その他	-		600	
営業外費用合計	24,064	0.6	14,053	0.3
経常利益	1,203,072	32.3	1,557,673	31.3
特別利益	-		32,430	0.6
特別損失				
1.固定資産売却損	85		1,374	
2.固定資産除却損	2,134		14,499	
3.商品取引責任準備金 繰入額	74,901		23,508	
4.その他	-		26,351	
特別損失合計	77,122	2.1	65,734	1.3
税金等調整前四半期 (当期)純利益	1,125,950	30.2	1,524,369	30.6
税金費用	474,790	12.7	655,610	13.1
四半期(当期)純利 益	651,159	17.5	868,758	17.5

3. 四半期連結剰余金計算書

区分	当第3四半期 連結会計期間 (自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)		前連結会計年度の 連結剰余金計算書 (自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)	
	金額(千円)		金額(千円)	
(資本剰余金の部)				
資本剰余金期首残高		523,290		523,290
資本剰余金期末残高		523,290		523,290
(利益剰余金の部)				
利益剰余金期首残高		5,669,737		4,995,979
利益剰余金増加高				
1. 当期純利益	651,159	651,159	868,758	868,758
利益剰余金減少高				
1. 配当金	137,200		171,500	
2. 役員賞与	23,000	160,200	23,500	195,000
利益剰余金期末残高		6,160,697		5,669,737

4.(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

区分	当第3四半期 連結会計期間 (自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)	前連結会計年度の 要約連結キャッシュ・フロー計算書 (自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)
	金額(千円)	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,125,950	1,524,369
減価償却費	70,300	84,027
貸倒引当金の増減額(減少)	12,146	3,741
外国為替証拠金取引引当金の増減額 (減少)	1,550	14,148
退職給付引当金の増加額	11,207	19,747
役員退職慰労引当金の増加額	203	34,933
商品取引責任準備金の増加額	74,901	23,508
受取利息及び受取配当金	13,556	14,034
支払利息	5,109	5,909
委託者未収金の増減額(増加)	653,229	44,228
商品取引責任準備預託金の増加額	74,901	133,807
委託者先物取引差金(借方)の増減額 (増加)	217,567	791,821
差入保証金の増減額(増加)	72,590	349,820
取引所加入金等の増加額	-	15,500
委託者未払金の増減額(減少)	27,048	35,470
預り委託証拠金の増加額	1,039,107	19,163
未払金の増減額(減少)	46,998	21,284
役員賞与の支払額	23,000	23,500
その他	440,234	5,243
小計	822,347	2,701,664
利息及び配当金の受取額	13,450	15,221
利息の支払額	2,609	5,310
法人税等の支払額	659,535	753,768
営業活動によるキャッシュ・フロー	173,652	1,957,807
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	100,001	-
定期預金の払戻による収入	-	130,000
有形固定資産の取得による支出	13,664	342,577
有形固定資産の売却による収入	-	271,577
無形固定資産の取得による支出	5,074	24,763
投資有価証券の取得による支出	-	55,272
投資不動産の取得による支出	-	763,132
出資金の払込による支出	-	20,000
出資金の返戻による収入	20,040	-
建物預り保証金の受入による収入	-	51,244
その他	4,490	14,348
投資活動によるキャッシュ・フロー	94,209	738,575
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(減少)	90,000	70,000
配当金の支払額	136,703	171,432
財務活動によるキャッシュ・フロー	46,703	241,432
現金及び現金同等物の増加額	32,740	977,798
現金及び現金同等物の期首残高	4,029,128	3,051,329
現金及び現金同等物の四半期末(期末) 残高	4,061,868	4,029,128

四半期財務情報の作成等に係る事項

1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社の数 1社
連結子会社の名称 丸梅(株)
なお、非連結子会社はありません。

2. 持分法の適用に関する事項

持分法適用の関連会社の数 0社
持分法を適用していない関連会社(株)インテレス・キャピタル・マネージメント)は、四半期純損益及び利益剰余金等に及ぼす影響が軽微であり、かつ、全体としても重要性がないため持分法の適用範囲から除外しております。

3. 連結子会社の四半期決算日等に関する事項

連結子会社の四半期の末日は、四半期連結決算日と一致しております。

4. 会計処理基準に関する事項

(1)重要な資産の評価基準及び評価方法

有価証券

満期保有目的の債券

償却原価法(定額法)

その他有価証券

時価のあるもの

四半期連結決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

時価のないもの

総平均法による原価法

なお、保管有価証券は商品取引所法施行規則第7条の規定により商品取引所が定めた充用価格によっており、主な有価証券の充用価格は次のとおりであります。

利付国債証券(7%未満)	額面金額の80%
社債(上場銘柄)	額面金額の65%
株券(一部上場銘柄)	時価の70%相当額
倉荷証券	時価の70%相当額

デリバティブ

時価法

(2)重要な減価償却資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法(ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)については定額法)を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物	7~47年
車両・器具及び備品	3~15年

無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づいております。

投資不動産

定額法を採用しております。

投資その他の資産「その他」(長期前払費用)

均等償却をしております。

(3)重要な引当金及び特別法上の準備金の計上基準

貸倒引当金

売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務の見込額に基づき、当第3四半期会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。

役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく第3四半期末要支給額を計上しております。

外国為替証拠金取引引当金

外国為替証拠金取引に関し、顧客 13 名による共同訴訟が提訴されておりましたが、裁判所より具体的金額を示した和解案が提示され、且つこの案の考え方に沿った判決となる可能性が高いため当該金額を（流動負債）また同取引の仲介業務に係る外国為替運用会社破綻により生じた顧客の損失に対し、当社の道義的責任から裁判所の調停金額を基に当社負担見込額を（固定負債）それぞれ商法施行規則第 43 条に規定する引当金として計上しております。

なお、連結子会社については計上しておりません。

商品取引責任準備金

商品先物取引事故による損失に備えるため、商品取引所法第136条の22の規定に基づき、同施行規則に定める額を計上しております。

(4)重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算の基準

外貨建金銭債権債務は、四半期決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

(5)重要なリース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(6)その他四半期連結財務諸表作成のための重要な事項

消費税等の会計処理は、税抜き方式を採用しております。

5. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

5. 営業収益の状況

(1) 受取手数料

(単位：千円)

区 分	期 別	前年第3四半期 〔自平成15年4月1日 至平成15年12月31日〕		当第3四半期 〔自平成16年4月1日 至平成16年12月31日〕		前連結会計年度 〔自平成15年4月1日 至平成16年3月31日〕	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
商品先物取引	現物先物取引		%		%		%
	農産物市場	1,079,608	39.2	785,072	32.7	1,584,342	41.1
	砂糖市場	1,719	0.1	7,140	0.3	20,742	0.5
	貴金属市場	665,751	24.1	674,350	28.1	831,961	21.6
	ゴム市場	52,683	1.9	8,483	0.4	57,167	1.5
	アルミニウム市場	215	0.0	231	0.0	448	0.0
	石油市場	860,405	31.2	876,536	36.5	1,242,050	32.2
	小 計	2,660,384	96.5	2,351,813	98.0	3,736,712	96.9
	オプション取引						
	農産物市場	-	-	-	-	-	-
	砂糖市場	-	-	-	-	-	-
	小 計	-	-	-	-	-	-
	現金決済先物取引						
石油市場	28,076	1.0	15,851	0.7	29,729	0.8	
商品先物取引計	2,688,460	97.5	2,367,665	98.7	3,766,442	97.7	
外国為替証拠金取引	69,241	2.5	30,312	1.3	86,765	2.3	
合 計	2,757,702	100.0	2,397,977	100.0	3,853,207	100.0	

(2) 売買損益

(単位：千円)

区 分	期 別	前年第3四半期 〔自平成15年4月1日 至平成15年12月31日〕		当第3四半期 〔自平成16年4月1日 至平成16年12月31日〕		前連結会計年度 〔自平成15年4月1日 至平成16年3月31日〕	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
商品先物取引	現物先物取引		%		%		%
	農産物市場	82,860	45.3	791,528	59.8	865,421	78.4
	砂糖市場	9,335	5.1	5,535	0.4	1,410	0.1
	貴金属市場	58,300	31.9	36,043	2.8	75,725	6.8
	ゴム市場	21,253	11.6	22,331	1.7	21,397	1.9
	アルミニウム市場	155	0.1	2,497	0.2	1,924	0.2
	石油市場	110,873	60.6	487,925	36.9	265,352	24.0
	小 計	165,866	90.6	1,257,708	95.0	1,079,778	97.8
	オプション取引						
	農産物市場	-	-	-	-	-	-
	砂糖市場	-	-	-	-	-	-
	小 計	-	-	-	-	-	-
	現金決済先物取引						
石油市場	7,812	4.3	48,512	3.7	14,070	1.3	
商品先物取引計	158,054	86.3	1,306,220	98.7	1,065,708	96.5	
外国為替証拠金取引	25,001	13.7	16,905	1.3	38,472	3.5	
合 計	183,056	100.0	1,323,126	100.0	1,104,180	100.0	

(3) その他

(単位：千円)

区 分	期 別	前年第3四半期	当第3四半期	前連結会計年度
		〔自平成15年4月1日 至平成15年12月31日〕	〔自平成16年4月1日 至平成16年12月31日〕	〔自平成15年4月1日 至平成16年3月31日〕
		金 額	金 額	金 額
外国為替証拠金取引		15,565	9,436	18,445
合 計		15,565	9,436	18,445